

私たちは、地域住民の心と身体の健康をささえる病院として、  
全ての人に等しく医療を提供し、公衆衛生の向上ならびに社会福祉の増進に貢献します。

滋賀八幡病院 季刊広報誌



平成25年12月吉日 発行  
発行責任者 広報部会  
地域連携室  
連絡先 医療社会事業課 0748-33-7104

# 青葉の風

第33号



滋賀八幡病院の季刊広報誌「青葉の風」第33号をお届けいたします



## 〇 ますます貢献を求められる精神科医療

皆さんはDALY（ダリ）という用語をご存知でしょうか。  
DALY(Disability-adjusted life year)は「障害調整生命年」と訳されています。  
この指標は2000年からWHO（世界保健機構）で採用されているもので、疾病  
や障害により失われた生命の年数と、それだけでなく失われた健康的な生活の年  
数を含めた指標です。つまり、罹病による死亡だけでなく、障害を余儀なくされ  
た期間をも含めて疾病による損失を表すものです。

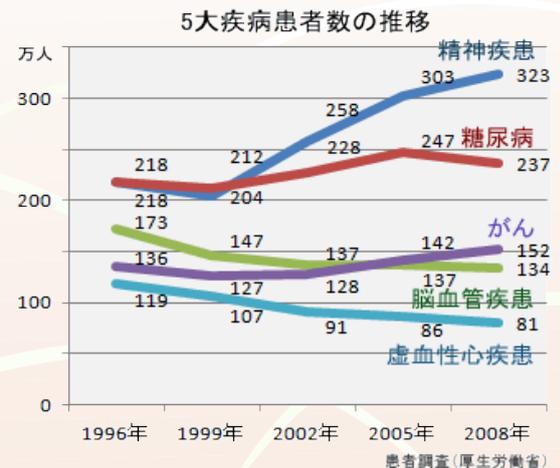
これまで、医療の主たる目的は生命を救うこと、即ち亡くなる患者様を少なく  
することであり、関心の対象は死亡の原因になりやすい疾病、例えば癌や心臓病、  
脳血管疾患等に向けられて来ました。

1990年のWHOの統計では、精神科疾患は全死亡原因の約1.4%に過ぎませ  
ん。

しかし、2004年の我が国のDALYでは、1位の脳血管疾患  
に次いで、2位が認知症、3位がうつ病と、精神科疾患が上位を  
占めています。このことから、我が国において精神科疾患が多  
大な社会的損失をもたらしていることが分かります。この傾向は我  
が国だけでなく、所謂先進国一般に共通のものです。

このような統計を踏まえて、今、我が国を支える力として精神  
科医療にかけられる期待の大きさと使命の重さはこれまでに無く  
高まっています。

私ども精神科病院が持てる力を発揮することで我が国の公衆衛  
生に大きく貢献できることは言うまでもありませんが、我が国が  
精神科疾患の発生しにくい、誰もが安らぎと尊厳を持って生きる  
ことのできる、優しい社会であって欲しいと思います。



## 〇 「平成25年度精神保健福祉事業功労者厚生労働大臣表彰」を受賞して

10月25日、台風27号の余波の中、「第61回精神保健福祉全国大会」が青森県）  
青森市民ホールで開催されました。本大会は通年、精神保健福祉事業功労者厚生労働  
大臣表彰の他、日本精神保健福祉連盟会長表彰、知事表彰等が行われ、受賞者130  
名の他、全国からの来場者があり、会場は晴れ晴れしい雰囲気には満ちていました。

この受賞は長年に渡り、青樹会に勤務していたことに対してではないかと思ひます。

昭和33年青樹会に就職し、看護職として、また事務管理職、法人役員として、  
55年間当院の患者様と時間を共にし、1日も早い病気快復と社会復帰を願って、先  
輩、同僚とともに手助けさせていただいたことであり、この賞を受けることは、私た  
ち青樹会が表彰されたことでもあります。

青樹会は、いまや公益財団法人として精神科医療福祉を通しての一層の社会貢献が求  
められます。私たちは、いま青樹会の社会的役割りは何か。社会に対するセールスポイントは何かを示すと共  
に、患者様の病気快復、社会復帰のために、職員一体となり、あらゆる方法、手段を講じてチャレンジする  
ときではないかと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。

事務局長 高田治朗



診療部長 廣田卓也



平成25年10月25日(金) 午前10時  
主 催 厚生労働省(公社)日本精神保健福祉連盟  
第61回精神保健福祉全国大会

# 外来診療予定表

	月	火	水	木	金	土
1 診	由利	山 柁	石 倉	由利	山 柁	山 柁
2 診	山 本	山 本	齋 藤	山 本	由利	石 倉
3 診	濱 名	廣 田	廣 田	濱 名	濱 名	廣 田
4 診	—	砂 田	—	青 木	—	—
内 科	—	井 上	—	—	—	—
循環器	—	—	—	—	—	蘆 原

外来診療は完全予約制です。事前にお電話でご確認ください。

- ・ 予約受付時間 : 午前8時30分 ~ 午前11時30分
- ・ 診療時間 : 午前9時 ~ 午後5時
- ・ 診療日 : 月曜日~土曜日 土曜日は平常どおり診療しております。
- ・ 休 診 : 日曜 祝祭日 年末年始 (12/30~1/3) 夏季 (8/15)、



~~受診の際は健康保険証をお忘れなく 国民健康保険証は4月から新しくなっています~~

## 滋賀八幡病院看護職員募集



看護師さん・准看護師さんを募集しています。

私たちと一緒に働いてみませんか？



看護部では、「ほほ笑みかけるキミの勇気がエネルギー」を合い言葉に、看護の質と患者さま満足度の向上に努め、安心と満足、信頼を得られる看護の実践を目指しています。

ワークライフバランスを重視した働き方ができます。在職中の看護職員の年齢層は幅広く、とても働きやすい職場になっています。お子様がいらっしゃる方も安心して働けます。

- ・ 年間休日は 123 日（平成 25 年実績、県下トップクラス）です。
- ・ 残業も少ない環境です。

勤務日・勤務時間などはお気軽にご相談ください。  
詳しくは、当院の看護部までお問い合わせください。

職員募集担当：滋賀八幡病院 看護部

TEL 0748-33-7101

URL <http://www.seijyukai.jp>



# ☆新スタッフ紹介☆



PSW 小池 幸枝

デイケアスタッフとして入職して一ヶ月ほど経った頃のボウリングのプログラムで、ボールと一緒に自分の体までレーンにすべりこませてしまいました。体の痛みと情けない気持ちでいっぱい私を、メンバーの皆さんから優しく助けていただいたこともありました。あれからレーンに突っ込む事はなくなりましたが、まだまだ頼りない部分ばかりの私です。これからも失敗を恐れず精進していきたいと思ひます

精神科という領域で最初はどのように患者様に関わればよいのか、まだまだ勉強不足な面もあり職場の先輩方、上司の方々に質問や相談をし、適切なアドバイスを頂くことで、患者様と関わる事が出来てきたと思ひます。職場の雰囲気も明るく、毎日楽しく、1日1日を大切に頑張りたと思ひます。



看護師 高橋 由成

私が今まで経験してきた仕事は、接客業と事務の仕事で、どちらもとてもやりがいがあり、大好きな仕事でした。医療事務の仕事は初めてで、分からない事ばかりだったのですが、以前経験した仕事を両方活かせる事ができているかと思ひます。先輩や、他部署の方々もとても優しく指導して下さり、毎日楽しく仕事ができます。まだまだ迷惑をかけることもあるかと思ひますが、いつも笑顔で頑張りとう思ひます。



医事課 二宮 千嘉



作業療法士として入職し当初は慣れないことばかりで、不安だらけでしたが、たくさんの先輩方にご指導を頂きながら、今は楽しくやりがいを感じながら働いています。滋賀八幡病院には、患者様に対して良心と誠意を持ち、患者様に少しでも寄り添うことができるようにと心掛けていらっしゃる先輩方がたくさんおられます。私も先輩方を見習いこれから日々精進していきたいと思ひます。



作業療法士 北川 和

これからも当院の新人職員達を温かく見守って頂けると幸いです…  
ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

## ○公益財団法人 青樹会 学術研修会・精神医療フォーラムを終えて

看護副部長 伴 承子

平成 25 年 11 月 17 日 日曜日に公益財団法人 青樹会 学術研修会・精神医療フォーラムを無事執り行うことができました。「新しい精神科医療の展開～つなぐ力、支える力、叶える力～」をテーマに精神科医療の展開と可能性を見つめ研究に取り組みました。会場はアクティ近江八幡をお借りし、午前の部は院内より 6 題と医療安全委員会より、当院における誤嚥・窒息事故のデータ分析が行われ合計 7 題の発表を行ないました。午後の部は、精神医療フォーラム公開講座を二部構成で行いました。



第一部は松本 一生先生を講師として迎え『認知症の理解と地域連携』についてご講演いただき、日頃の先生の関わりの中で本人の心の動きや介護家族支援のこころの動き等データを活用しながらお話しいただきました。とても聞き入ってしまう内容であり、アンケートにも講演がすごく良かった・認知症に対する考えが変わったとの意見が多数寄せられていました。

第二部は『認知症へのアプローチ ～地域の中で病院として出来る事～』をテーマに、引き続き松本一生先生にもご参加い

ただきパネルディスカッションを行いました。パネリストは山本 大輔副院長をはじめ認知症治療病棟の経験者でテーマに沿ってディスカッションいたしました。認知症は今、社会問題となっています。病院として出来る事を認知症治療病棟の経験者から具体的に紹介し、地域支援者と病院が共に患者様や家族様を支えていきたいと考えている事を双方に認識できるきっかけになったディスカッションでした。学術研修会を通し、日頃の業務の気づきや患者さまのケア計画の見直し、振り返り、提案事項等学びの多いものとなったと感じています。今後も継続し取り組んでいきたいと思っております。



## ○「デイ/ショートケア 歩°歩°」のご紹介



デイケアってどんなところかご存じですか？外来の診察室のつきあたりのデイケア室で、メンバーとスタッフが様々な活動を行っています。デイケアでは、メンバーが主人公です。デイケアでの活動を通して就労や作業所へ行くために必要な力をつけたり、仲間づくりや楽しみを見つけるとともに、日常生活に必要なこと（人との付き合い方や生活リズム）を身につけていきます。

プログラムは、主人公であるメンバーの皆さんとの話し合いで決めていきます。例えば、調理実習やお菓子作りのプログラムを通して「一人では料理は難しい」と感じている方でもメンバーやスタッフと一緒に挑戦できますし、書道教室や創作活動で新しい楽しみを見つけることができるかもしれません。また、室内でのスポーツや、グラウンドでソフトボールなどの屋外でのスポーツプログラムもあります。他にも、バス旅行やバーベキュー、忘年会や新年会など、季節に応じたレクリエーションがあります。



デイケアのスタッフは、看護師、作業療法士、ケースワーカーです。皆様の目標を達成できるようにサポートしています。また、八日市駅方面への送迎サービスも利用できます。もっと詳しく知りたい、ここはどうなの？といった疑問など、お気軽にデイケア室へご相談ください。